



60th
ANNIVERSARY

広島交響楽団

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

Orchestra
Caravan
オーケストラ・キャラバン

～オーケストラと心に響くひとときを～

岸和田公演

南海浪切ホール
大ホール

(岸和田市立浪切ホール/大阪府岸和田市港緑町1-1)

2023年9月30日(土)

14:00開演(13:15開場)

指揮:

キンボー・イシイ

Conductor: Ishii Kimbo

「2001年宇宙の旅」からの音楽

ツアラトウストラはかく語りき冒頭、美しく青きドナウ よい

エーリヒ・ヴォルフガング・コルンゴルト

ヴァイオリン協奏曲 ニ長調作品35

ジョン・ウィリアムズ

交響組曲「スター・ウォーズ」

第1作 エピソード4《新たなる希望》

■チケット料金 / 一般4,500円
(全席指定・税込) 浪切ホール購入 特別料金3,500円
学生(小学生~高校生)1,500円

■チケット発売日 / 浪切友の会: 2023年6月21日(水) 一般: 2023年6月28日(水)

■プレイガイド / 浪切チケットカウンター TEL 072-439-4915 (休館日を除く10:00~20:00)
浪切チケット販売サイト (Nami-Web)
ローソンチケット (Lコード: 53434)、チケットぴあ (Pコード245-064)
広響webチケット、広響事務局 TEL 082-532-3080 (平日9:00~17:20)

ヴァイオリン: 辻 彩奈

Violin: Ayana Tsuji

辻 彩奈さんからの
メッセージを
お聞きください。



©Makoto Kamiya

■主催: 公益社団法人日本オーケストラ連盟、公益社団法人広島交響楽協会
岸和田市立浪切ホール指定管理者



文化庁文化芸術振興費補助金
(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2))
独立行政法人日本芸術文化振興会

※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。
※車椅子席・介助席を購入希望のお客様は浪切ホールでお電話のみの販売。
※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
※開館時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

■お問い合わせ: 広島交響楽団事務局
TEL 082-532-3080 <http://hirokyo.or.jp>



オーケストラ・キャラバンについて

「オーケストラ・キャラバン」は、文化庁のアートキャラバン2（統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業）により開催されます。新型コロナウイルス感染症によって、芸術に触れる機会が遠のいた人々に再び芸術を鑑賞する喜びを体験していただくとともに、文化芸術の質の向上や重要性和魅力の発信を目的として、全国各地で開催されます。繊細な最弱音から迫力ある最強音まで、オーケストラの多彩な楽器が奏でる「生」の音楽の魅力をお楽しみください。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。



指揮 キンボー・イシイ
Conductor : Ishii Kimbo

幼少期を日本で過ごし、ヴァイオリンを風岡裕氏に学ぶ。12歳で渡欧、ウィーン市立音楽院にてヴァイオリンをワルター・バリリ、ピアノをゲトルド・クーバセック各氏に師事。
1986年に渡米、ジュリアード音楽院にてドロシー・ティレイ、ヒョー・カン各氏のもとで研鑽を積むが、左手の故障（局所性ジストニア）のためヴァイオリンを断念、指揮に転向する。小松長生、マイケル・チャーリー、小澤征爾の各氏に指揮法を師事。またマネス音楽院にて楽曲分析及び作曲法を学び、当院よりジョージ&エリザベス・グレゴリー賞を受賞する。1993年、1995年のタングルウッド音楽祭に奨学生として参加し、小澤征爾をはじめサイモン・ラトル等に師事。1995年、デンマークで開催されたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで4位に入賞。
ボストン響とニューヨーク・フィルの定期演奏会、及びタングルウッド音楽祭では小澤征爾、サイモン・ラトル、ヘルナルド・ハイティンク等各氏の副指揮者を務めた。これまでにベルリン・コミッシェ・オーパー首席カペルマイスター、マクデブルグ歌劇場音楽総監督、大阪交響楽団首席客演指揮者、ドイツ・シュレースヴィヒ＝ホルシュタイン州立劇場音楽総監督などを歴任。指揮したオペラには『フィガロの結婚』『後宮からの逃走』『コジ・ファン・トゥッテ』『魔弾の射手』『マクベス』『仮面舞踏会』『ラ・ボエーム』『蝶々夫人』『トスカ』『トゥーランドット』『さまよえるオランダ人』『トリスタンとイゾルデ』『ワルキューレ』『薔薇の騎士』『サロメ』『死の都』『金鶏』『メッシーナの花嫁(ドイツ初演)』などがある。
客演指揮者として、ドレスデン・フィル、ドイツ室内管、アウグスブルク歌劇場管、ボストン響室内管弦楽団、上海響、台湾国家響等を指揮。
日本においては、N響、都響、読響、新日本フィル、名フィル、札響、九響等を指揮。オペラでは、びわ湖ホール・オペラピエンナーレ『フィガロの結婚』、関西二期会『魔弾の射手』を指揮。草津国際音楽祭出演。
2010年、「第9回斎藤秀雄メモリアル基金賞」指揮者部門受賞。



ヴァイオリン 辻 彩奈
Violin : Ayana Tsuji

1997年岐阜県生まれ。東京音楽大学卒業。2016年モントリオール国際音楽コンクール第1位、併せて5つの特別賞を受賞。3歳よりスズキメソッドにてヴァイオリンを始める。11歳にて名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。これまでに、モントリオール交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、ベトナム国立交響楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などと共演している。また室内楽においては、12歳にて初リサイタルを行って以降、宗次ホール、サラマンカホール、紀尾井ホール、ザ・シンフォニーホールにてリサイタルを実施。チェロの堤剛、ピアノの江口玲、伊藤恵、萩原麻未、阪田知樹、藤田真央、マルタ・アルゲリッチの各氏らとの共演を行っている。2017年「岐阜県芸術文化奨励」、2018年「第28回出光音楽賞」、2023年「第24回ホテルオークラ音楽賞」を受賞。
ヴァイオリンを小林健次、矢口十詩子、中澤きみ子、小栗まち絵、原田幸一郎、レジス・パスキエの各氏に師事。2019年4月、ジョナサン・ノット指揮/スイス・ロマン管弦楽団とジュネーヴおよび日本にてツアーを実施し、その艶やかな音色と表現によって各方面から高い評価を得た。2020年、自らが権代敦彦に委嘱した「Post Festum」を世界初演。コロナ禍にあって国内公演の代役で幅広く活躍したことは、レパートリーを広く拡充すると共に、経験を深く積むことにつながった。使用楽器は、NPO法人イエローエンジェルより賞与のJoannes Baptista Guadagnini 1748である。

広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市「広島」を拠点に「Music for Peace ～音楽で平和を～」をテーマに活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めている。クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者、秋山和慶が終身名誉指揮者を務めるほか、ウィーン・フィル、コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデをミュージック・パートナーに、細川俊夫をコンポーザー・イン・レジデンスに、マルタ・アルゲリッチを平和音楽大使に迎えている。1963年「広島市民交響楽団」として設立。1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。海外ではオーストリア、チェコ、フランス、ロシア、韓国、ポーランドで公演を行い音楽によるメッセージを発信している。「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」「第51回ENEOS音楽賞洋楽部門奨励賞」ほか受賞。 公式ホームページ<http://hirokyo.or.jp/>

広島交響楽団の活動については、
公式ホームページ、SNSをご覧ください。

Facebook

Twitter

YouTube

<http://hirokyo.or.jp/>

広響



広島交響楽団の演奏を
YouTubeでお楽しみいただけます。

広響チャンネル▶



公演情報

オーケストラ・キャラバン ～オーケストラと心に響くひとときを～

広島交響楽団 たつの公演

2023年9月28日(木) 18:30開演(18:00開場)

たつの市総合文化会館 赤とんぼ文化ホール(兵庫県たつの市龍野町富永地先)

■指揮:キンボー・イシイ ■ヴァイオリン:辻 彩奈

チケット好評販売中

チケット料金/一般 4,500円 赤とんぼ文化ホール、アクアホール購入 特別料金 3,500円 学生(高校生まで) 1,500円

ご予約・お問い合わせは広響事務局082-532-3080まで